



広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No.
2183

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 森信秀樹
幹事 謙訪昭浩

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp

作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC [検索]



「新世代のための月間」

2014年9月11日 第2159回例会
9月第2例会

◆ 会長時間 ◆

森信会長



9月は、新世代のための月間(New Generations Month)です。

本日は鈴峯女子高校の西村校長、インタークトクラブ顧問の山下恵先生、インタークトクラブの乗石真心子さんがお見えです。

先般、7月に開催されましたインタークト地区大会では大変ご苦労様でした。

さて、1996-97年度から、従来の「青少年活動月間」の名称が変わり、「新世代のための月間」となりました。年齢30歳までの若い人、すべてを含む新世代の育成を支援するロータリー活動に、焦点を当てる月間です。

クラブと地区は、新世代の基本的ニーズ、すなわち健康、人間の価値、教育、自己開発を支援するプロジェクトに着手するように要請されています。

1996-97年度RI会長ルイス・ビセンテ・ジアイ氏は0歳-30歳を新世代と定義し、従来からの青少年への奉仕活動を包含するよう強く要請しました。

これを受け1998年版手続要覧から青少年が、新世代へと変更になりました。

その後、2010年規定審議会で新世代奉仕は五つめの奉仕部門となりました。

2013年の規定審議会では採択制定案13-69としてこの新世代奉仕を青少年奉仕(Youth Service)に名称変更が決まり、今日に至っています。

現在、当クラブにおいても「青少年・インタークト委員会」と変更しています。この件について先般国際ロータリー日本事務局クラブ・地区支援室からの定期メールに以下の通り記載がありました。

「2013年規定審議会 採択制定案13-69にて奉仕の第五部門名が【新世代奉仕】→【青少年奉仕】へと変更になりました。13-69は奉仕部門名のみに対する変更であったため、「新世代」という言葉を含むそれ以外の記述がすべて「青少年」に置き換わる訳ではありません。例えば9月の「新世代のための月間」は「新世代のための月間」のままになります。(2013年手続要覧P89参照) 委員会名称についても変更は義務付けられておりませんが、各委員会名称を奉仕部門名ベースにしている地区・クラブにおかれましてはそのタイミングで「青少年委員会」のように名称変更されたところもあるようで、この辺は各地区各クラブのご判断に委ねられています」ということのようです。

以上で会長時間を終わります。

■ 敬老の日(9月15日)に因んで5名に記念品贈呈

(慶弔規定により12月末までに以下の年齢に達した会員)

傘寿(80歳) 諏訪 昭登君



古希(70歳) 垂井 俊郎君



還暦(60歳) 梶 泰起君



還暦(60歳) 斎藤 昭一君



還暦(60歳) 児玉 裕志君



■ 鈴峯学園インターラクトクラブに上期育成費(目録)贈呈



● 委員会報告

※ プログラム・出席委員会

出席報告 荒川委員

本日(9月11日・木曜日)

会員数 74名 出席者 56名

欠席者 18名 ご来客 3名

ご来賓 0名 ゲスト 7名

計 66名

前々回(8月28日・木曜日)

出席率 100%



※ 社会・青少年奉仕委員会

鯫島委員長

本日BOXに案内がありましたように、来週は時間を延長しクラブフォーラムを開催します。

9月は「新世代のための月間」となっており、フォーラムでは、原点である“各ロータリアンは青少年の模範”というテーマで、1部は前観音高校サッカー部監督としてインターハイ初出場初優勝されました、現安芸南高校サッカー部監督の畠 喜美夫氏に卓話ををいただき、2部はグループに分かれていただき、「ロータリアンの青少年への模範行動とは」と題し全会員でディスカッションをしていただきます。身近な家庭や会社内で、皆様が実際に気をつけてされていることを発表していただきますので、少し考えて来ていただきたいと思います。よろしくお願ひします。

※ 会報雑誌・広報委員会

垂井委員

ロータリーの友誌紹介

● 同好会報告

○ 西陶会 前橋世話人

7月19日、宮島御砂焼圭斎窯において西陶会の例会を開催しました。

本日は、川原圭斎先生にもおいで頂いて作品

の展示をしております。

この度は、オブザーバーで梶さんのご家族も参加され、作品づくりを楽しんで頂きました。初めてとは思えない出来映えとなっていますので、是非ご覧下さい。



◆紫輪会 柴田世話人

本日6時30分より、チサンホテルにおいて今年度最初の例会を開催いたします。

●会員記念日



ご結婚記念日おめでとうございます。

(3名)

笹野君

長谷川君

大植君



連続出席100% (4名)

日域君 (34年)

山木君 (34年)

浜井君 (25年)

豊岡君 (22年)

連続出席25年 浜井 順三 会員に記念品贈呈



●スマイルボックス SAA 刀禰委員

（笑） 篠 君（自主申告・大枚）

先月23日に孫が生まれました。顔の大きいべっぴんです。

●第3回理事会議事録

日 時 2014年9月4日(木) 10時30分～

場 所 ANAクラウンプラザホテル広島 4階
「アマリリス」

1. 報告事項

- ①合同幹事会及び合同事務局運営委員会報告。
110周年記念事業は広島南RC提案の平和資料館へのプロジェクト寄贈に決定。
- ②地区指導者育成セミナー報告。会員増強部門とロータリー財団で4人が参加。
- ③8月収支決算について報告。順調に推移。
- ④八幡川リバーマラソンについて報告。協賛金5万円振り込むも、大雨のため安全対策上中止。ポスターなどで支出しているため申し訳ないが協賛金は返却出来ないとのこと。
- ⑤土砂災害支援に関する地区からの依頼事項について報告。

2. 審議事項

- ①前回議事録、及び8月21日臨時理事会議事録(100万ドルの食事寄付金を土砂災害義援金として使用する件)の承認。
- ②10月9日職場訪問例会について、三菱重工業株の見学、ダイヤモンドホテルでの例会等の活動計画を承認。
- ③10月23日職業奉仕クラブフォーラムについて、職場の安全管理に関するクラブフォーラム(例会は30分延長)の活動計画を承認。
- ④10月2日米山強調プログラムについて、坂田委員長が米山奨学会の意義を説明し、張化さんがスピーチする内容の活動計画を承認。
- ⑤第23回世界スカウトジャンボリーの継続支援について、1万円の寄付を承認。
- ⑥米山梅吉記念館への寄付依頼について、一人当たり500円(米山奨学会委員会予算から25,000円、残額をスマイルから)の寄付を承認。
- ⑦「ダメ、ゼッタイ。」募金運動協力については不承認。
- ⑧宇野さんの入会を承認。
- ⑨次年度理事役員選挙要領に基づくパスト会長会への指名委員の選定依頼を承認。
- ⑩シカゴロータリークラブへの書状について、内容、添付画像などは三役一任で作成し送付することを承認。

3. 協議事項

- ①10月19日地区大会送迎バスは例年通りクラブ負担で手配する。
- ②佐伯区街おこし活動支援事業スケジュールについては10月ということで区長と五日市駅長のスケジュール調整中。
- ③9月16日創立45周年実行委員会開催について。みずとりの浜公園への植樹とその周りのツリーサークルを構想中。県港湾振興事務所と打ち合わせて既存のベンチの修理も合わせて行う計画。3月5日が記念式典だが2月中には終えたい。
平和の池多言語版修理について市の緑政課と協議の結果、12月中旬の池の清掃に合わせて実施する案が提示されている。
- ④その他
地区に広島豪雨災害支援委員会が設置され支援プロジェクトの検討をするとの事。
青少年交換受入学生の歓迎会の企画提案あり。

● 例会料理メニュー



■ 卓 話

地区大会を終えて



鈴峯学園インタークトクラブ
乗 石 真心子さん

7月26、27日に国際ロータリー第2710地区インタークト地区大会が行われました。

今年は私たち、鈴峯学園インタークトクラブがホスト校として、サンプラザを会場として実施しました。

26日の午前、私たちは受付、会場準備と生徒交歓会の準備のため早めに集合し、リハーサルをし

ながら開会までの時間を持ちましたが、時間が進むにつれ緊張感も増していきました。

講演1では、広島修道大学の西村先生が「旅から拓かれる人生」と題したご講演を行われ、講演の後半では広島修道大学の留学生を交えて、各国のボランティアについてのお話もありました。私たちはインタークトクラブの活動を通じて日本のボランティアについてはよく知っていますが、国によってボランティアの考え方やあり方は異なっているようで、とても興味を持てました。

生徒交歓会では各校の紹介やbingoゲームなどをしました。私たち鈴峯学園インタークトクラブは大会副委員長の提案で、これまで練習を繰り返しながら「恋するフォーチュンクッキー」を学校紹介ではみんなで踊ることにしていましたが、本番ではみなさんに楽しんでもらえたのではないかと思います。

講演2では、広島修道大学の澄川先生のマーケティング論について講演をしていただきました。プリントを使った例が分かりやすく、とても参考になりました。

私は高校3年生最後の地区大会で、鈴峯学園インタークトクラブのみなさんの代表として大会委員長をつとめさせていただきました。準備など十分にできたとは言えませんが、ロータリアンのみなさまや先生方、インタークターのみなさまのご協力でこの地区大会を何とか終えることができました。ありがとうございました。この大会を通じて、これからも各校のインタークトクラブの活動が盛んになることを期待しています。ありがとうございました。



のりいし
乗石さん 山下先生 西村先生

● 卓話予告

日 時	テ 一 マ
9／25(木)	「気象よもやま話」 気象予報士 勝 丸 恒 子 氏